

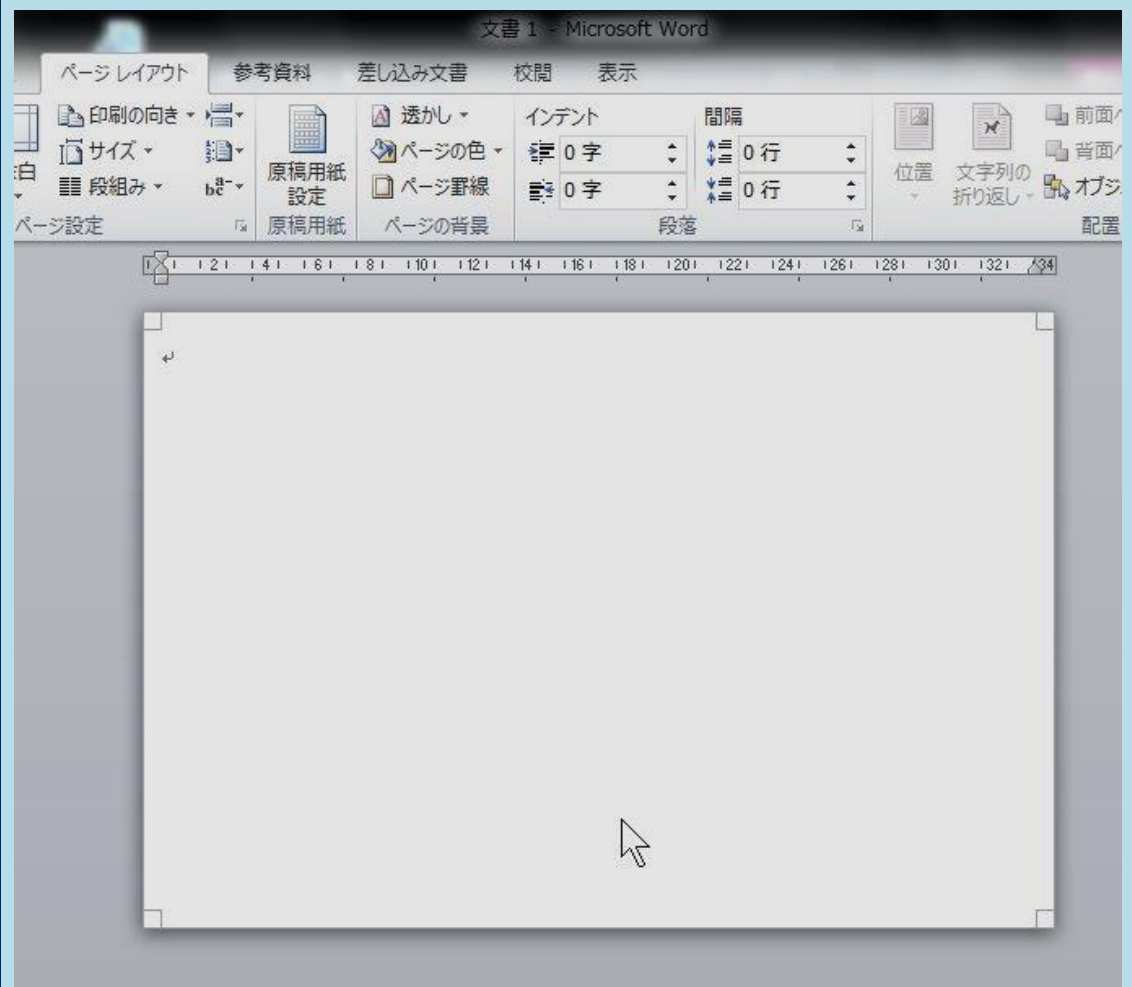
# 画像と文字を組み合わせる Word 活用術

(操作手順を PC 画面のキャプチャー図を参考に説明させていただきます。)

作成 寺澤洋之

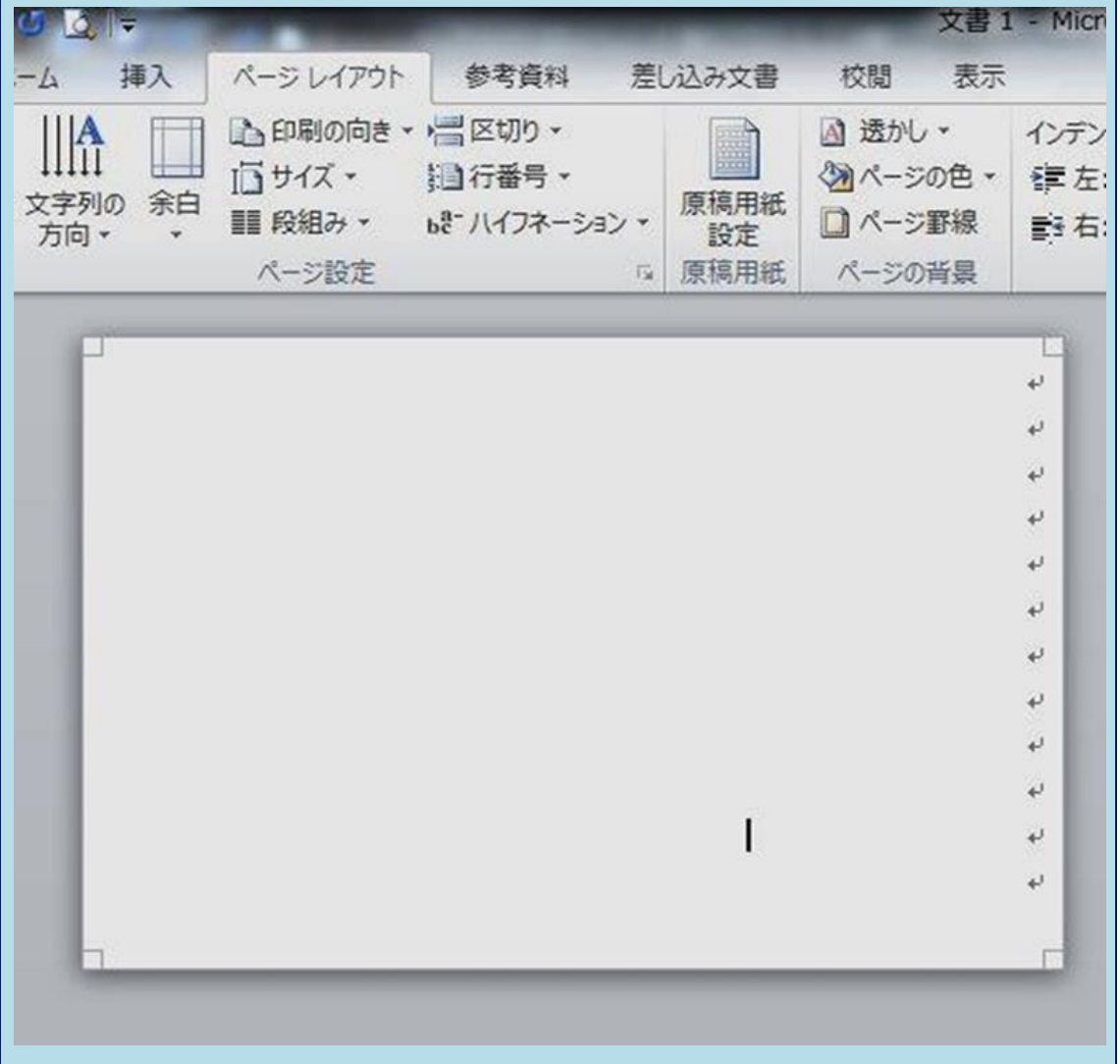
クリスマスカードの作成を進めながら、画像と文字を組み合わせる方法を勉強しましょう。

- 1 まず Word を起動し、レイアウトから、印刷の向き = 横、サイズ = ハガキ、文字列の方向 = 横とし、余白を最小値に設定します。右図のような Word ページが用意されました。



2

このままでは文字入力の開始ポイントが左肩の一点に限定されるので、どこからでも書き込みができるよう、スペースキーを押しっぱなしにして右端へ来たら改行をすることを繰り返します。これで、どの位置からでも文字が入力できるようになります。

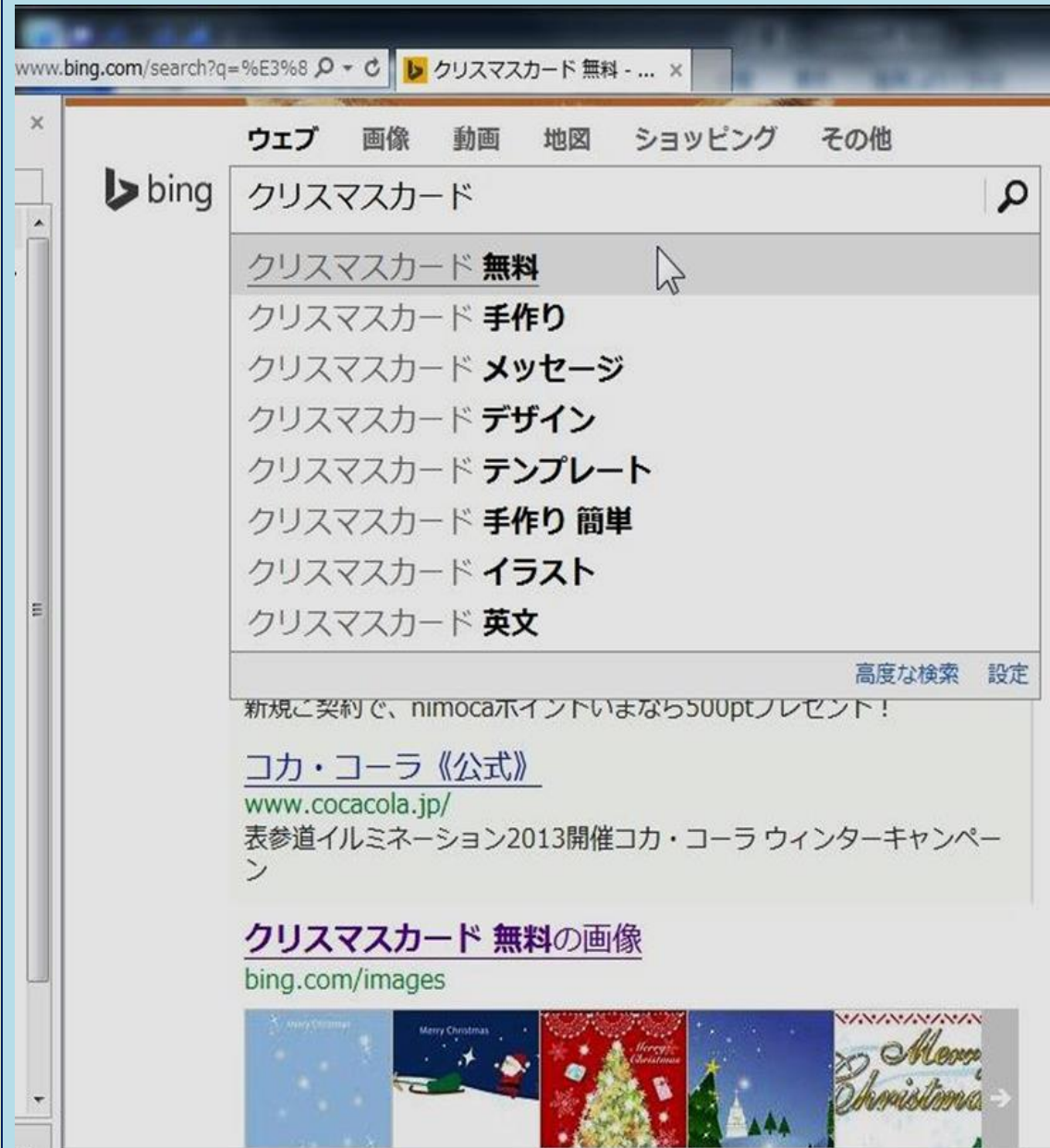


3

クリスマスカードに使う背景画像をネットから取得するために、Word ウィンドウはそのままにして、新たにインターネット・エクスプローラーを起動します。

インターネットのホームページの中にある検索窓に「クリスマスカード」と入力して検索ボタンをクリックします。

検索結果から、クリスマスカード無料の画像を選んでページを開きました。



# 4

右のような縮小画像一覧が出たので好きなものを選んでクリックで拡大します。

拡大画像が出てきたら、画像の上で右クリックし、出てきたポップアップメニューから「名前を付けて画像を保存」を選べば画像がPCに保存されます。

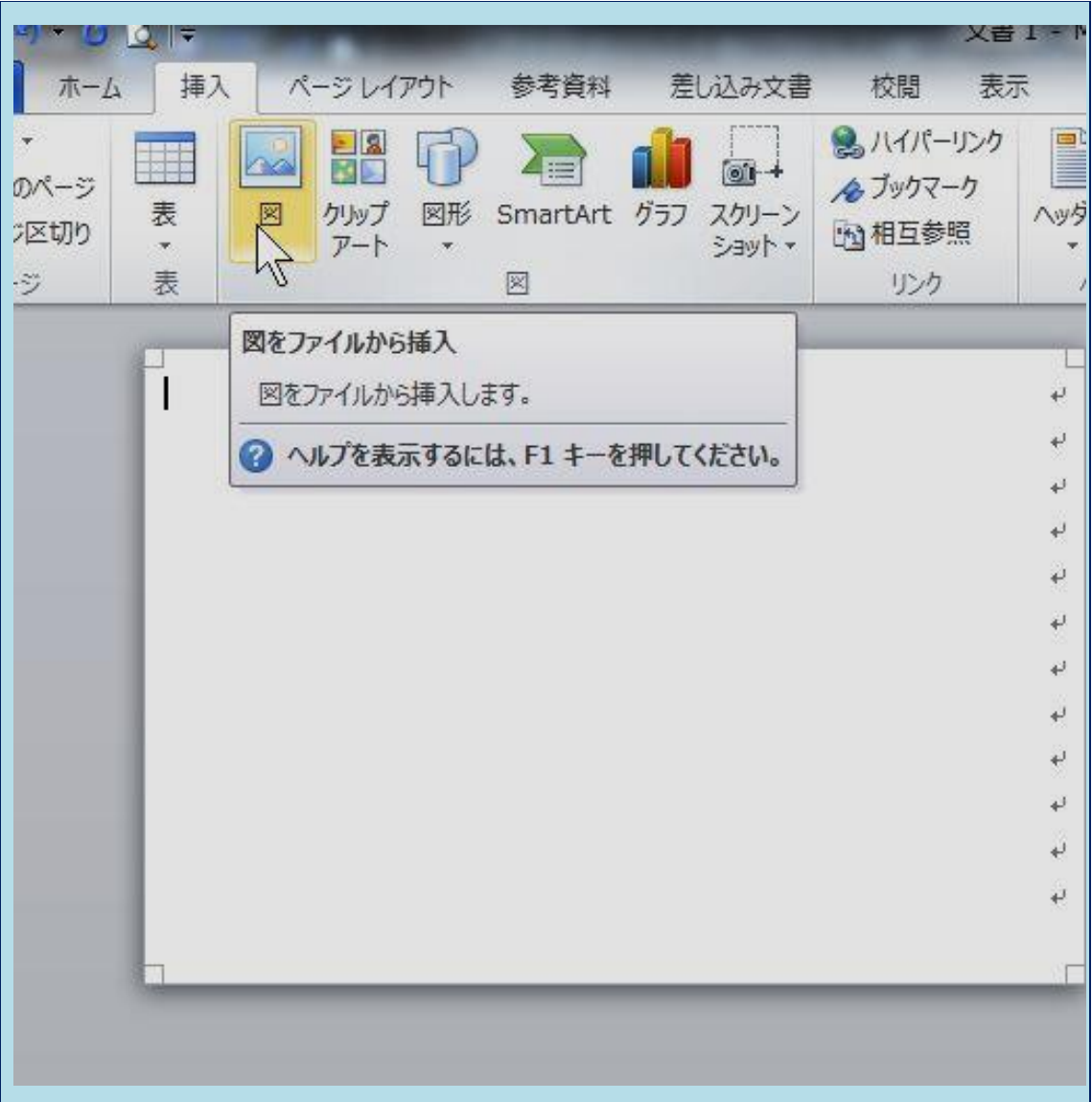
(保存場所と名前を記憶しておくことが大切です)

この時点でインターネット・エクスプローラーを閉じます。



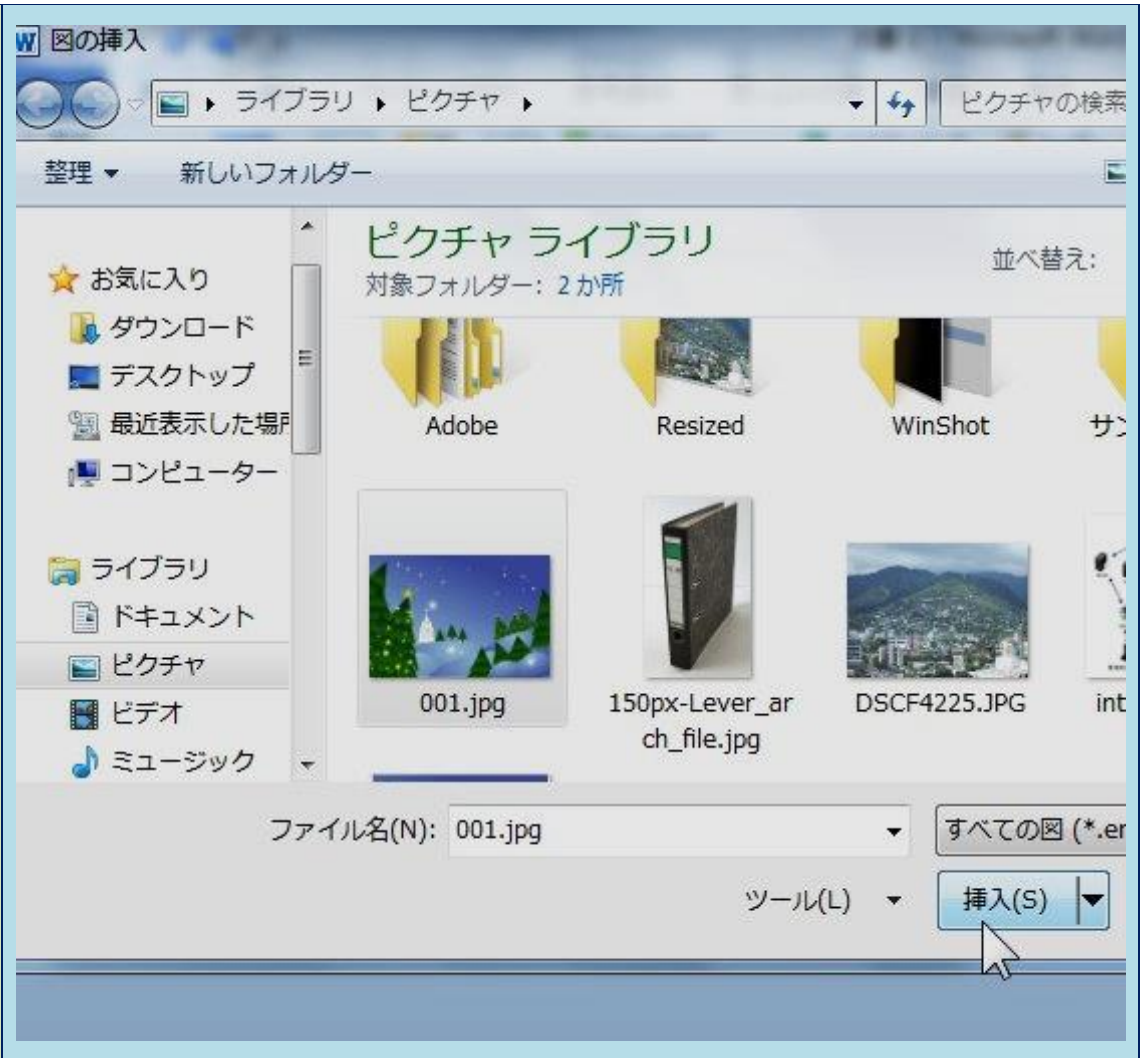
5

ワードに戻り、ポインターを左上の開始ポイント（画像を挿入したい位置）でクリックしてカーソルを表示させます。次に挿入タブを選ぶとリボンが入れ替わるので、「図」を選び、出てきたエクスプローラーから画像を保存したフォルダーへ辿っていきます。



6

当該フォルダーを開いたら、先ほど取り込んだ画像を選び「挿入」ボタンをクリックします。



7

ワードのページへ画像が挿入されました。

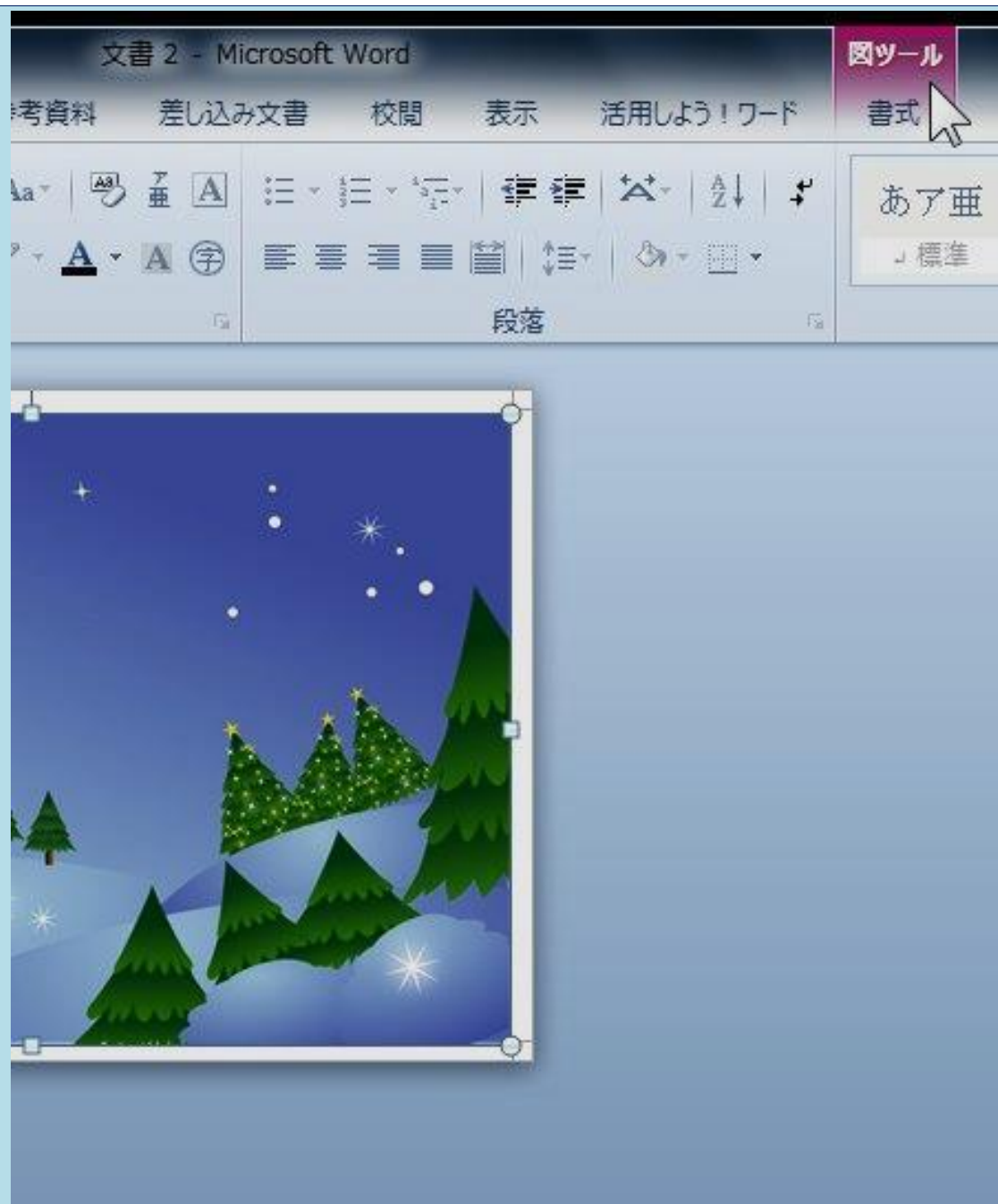
図をクリックし、4隅に出てくる丸いポイントへカーソルを合わせると拡張用の矢印が出るので、ページサイズの大きさ一杯になるようにドラッグ（クリックしたままマウスを移動する）します。



8

次は図の上に文字を入れる方法です。

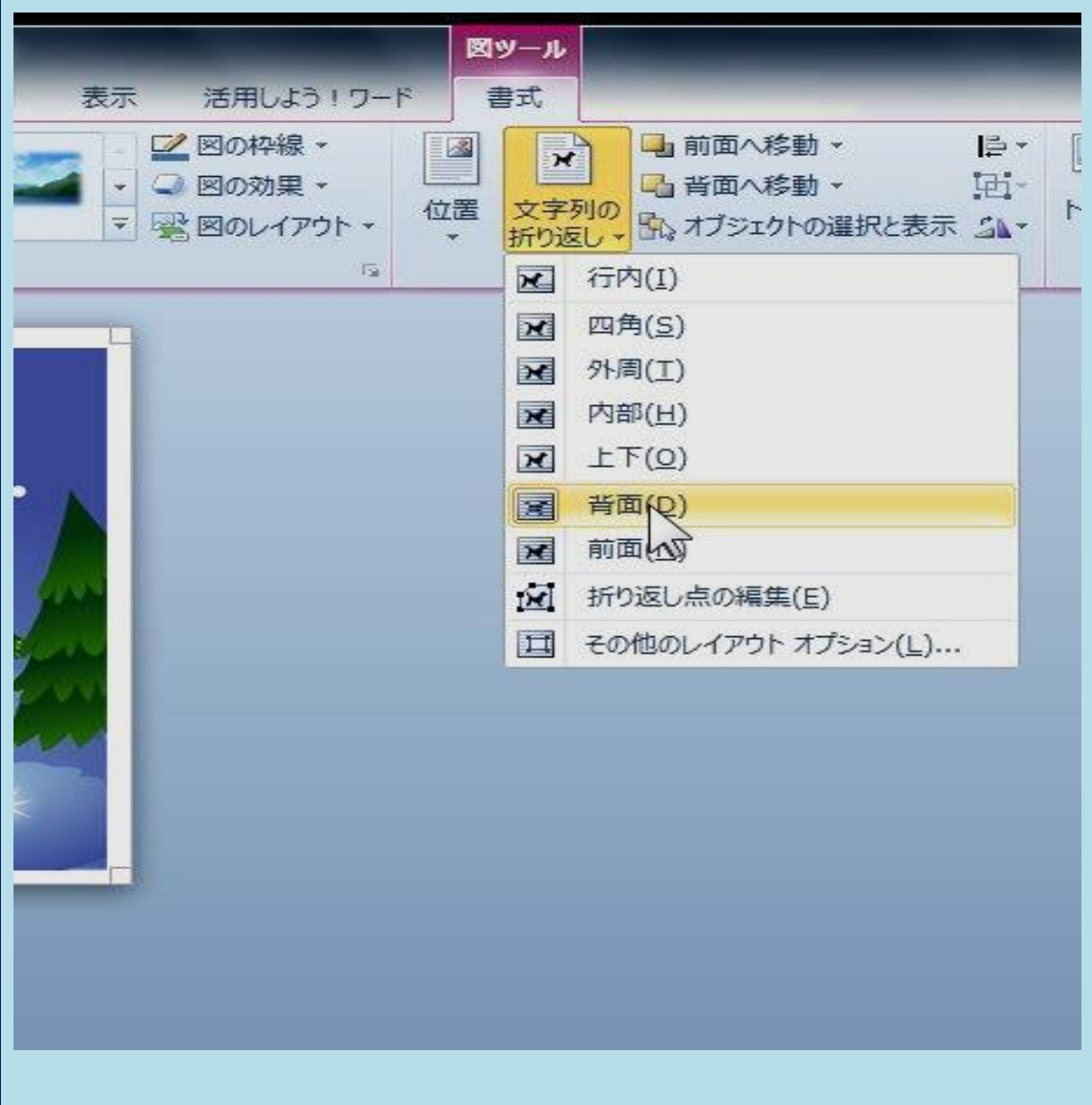
挿入した図の上でクリックすると図の枠線が表示されると同時にメニューバーに「図ツール」というタブが出るので、クリックします。これでリボンの内容が入れ替わります。





9

出てきたリボンの中にある「文字列の折り返し」をクリックし、出てきたリストから「背面」を選びます。これで画像を背景にその上へ文字を入力することが出来るようになり、クリックした位置へカーソルが出てきます。同時に画像を移動して既にかきこまれた文字の背面に沈み込ませることも可能になります。

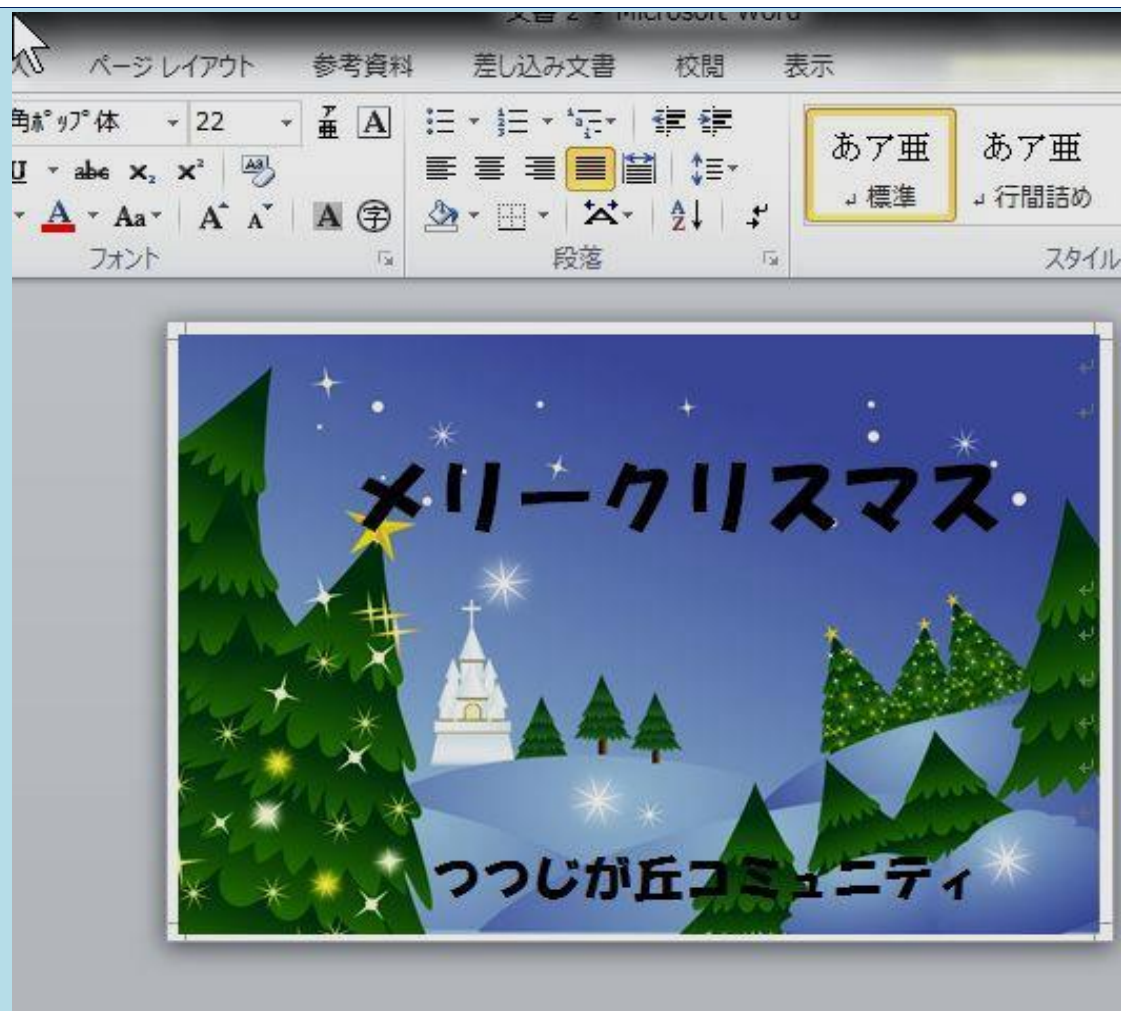


画像の上で、文字を入力したい場所をクリックしてカーソルを表示させてから、「メリークリスマス」と入力し、同じく発信者の名前として「つつじが丘コミュニティ」も入れました。

10

次に、ホームタブを開けて、文字のフォントスタイルと大きさを適宜変更します。

入力後の文字の変更・移動は通常のワード文面上と同じ操作となります。



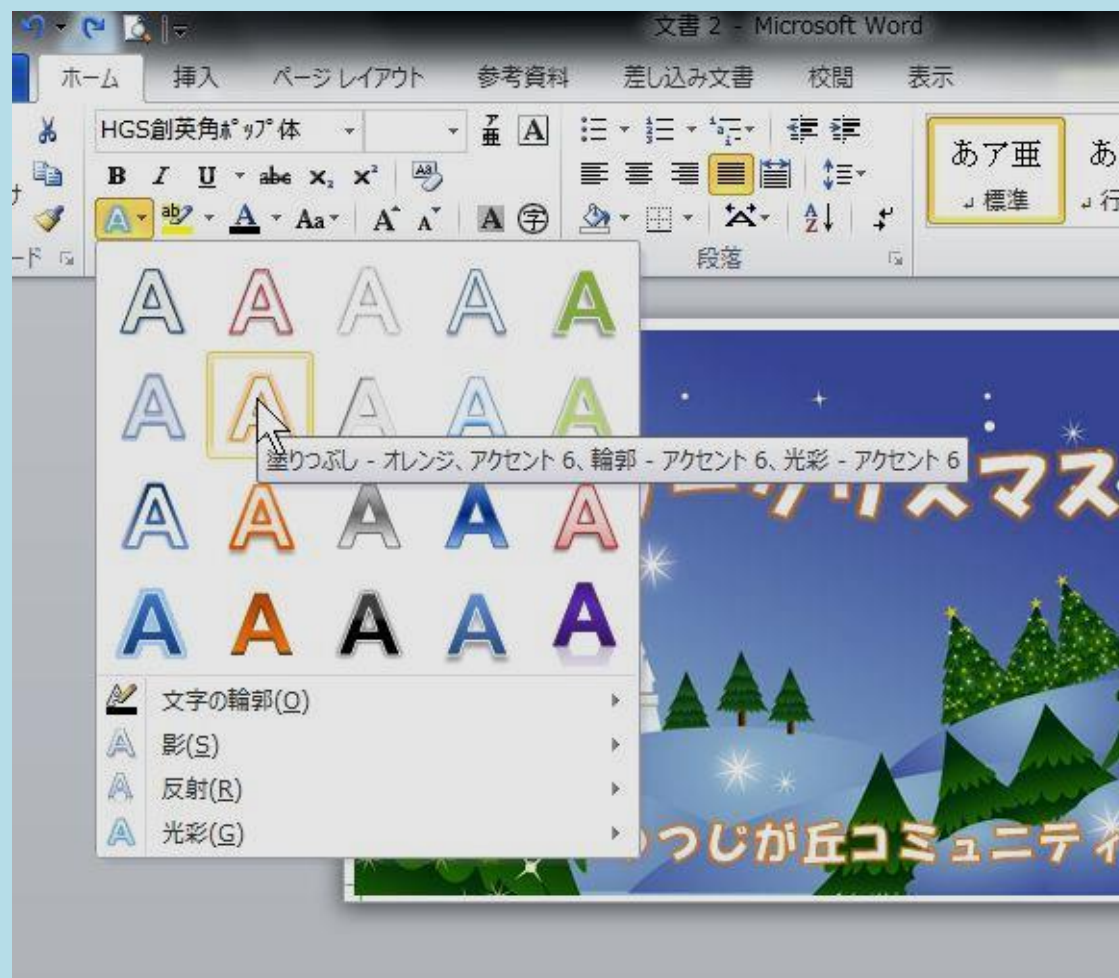
創英角ポップスフォントを利用し、メリークリスマスは36ポイント、つつじが丘コミュニティは22ポイントとしました。

11

続いて文字の修飾を行います。

まず文字列をドラッグして選択した上で、ホームタブのフォントグループにある空色の A をクリックします。

飾り文字のサンプルがあるので、2段目2つめを選んで見ると、オレンジ色の枠線で白色塗りつぶしの文字となりました。



12

結果、右のような文字スタイルのクリスマスカードが出来ました。

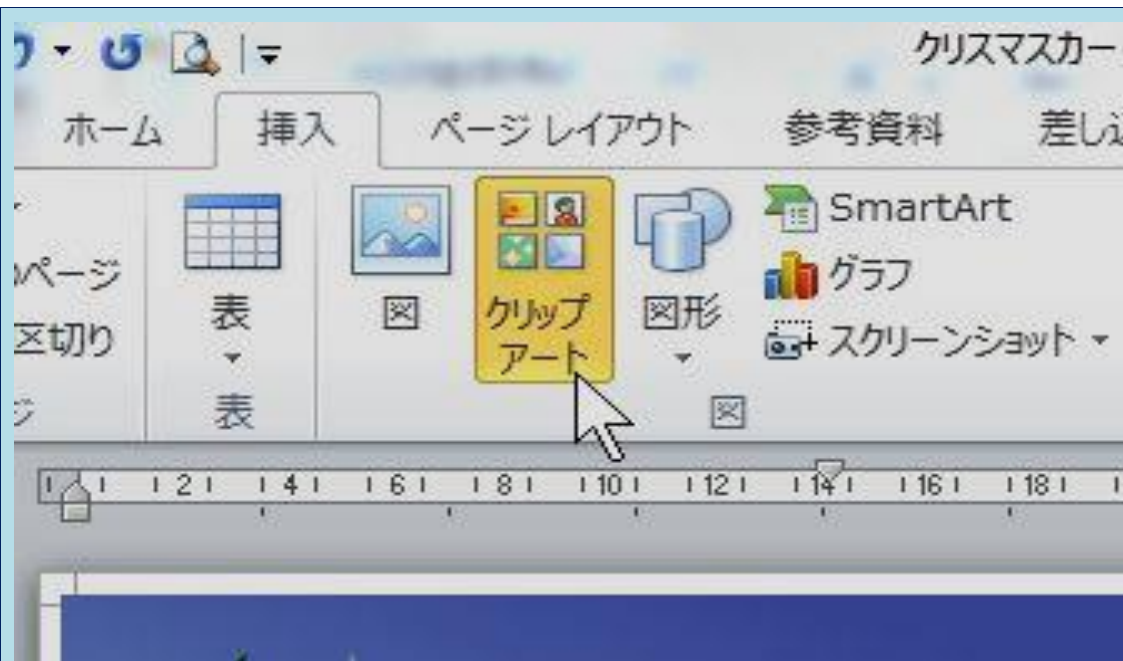
少しさびしいのでクリップアートからサンタのイラストなどを追加してみます。



13

挿入タブをクリックし、クリップアートを選ぶと、右側にクリップアートを検索する作業ウィンドウが出てきます。

クリップアートの検索窓にサンタクロースと入力して検索ボタンをクリックします。



右のような検索結果が出たので、トナカイの橇のイラストを選ぶことにしました。

**14** クリスマスカードの上で挿入する位置を指定してから（クリックでカーソルを表示させる）、選んだイラストをクリックします。



カーソルの位置を起点にして行内へ画像が挿入されるので、その分「つつじが丘コミュニティ」の文字が右図のように次ページへ押し出されてしまいます。

15

修正するには挿入されたイラストの後ろか下で Delete キーを作動すれば当初の位置へ戻ってきますが、今回は別の方法で行って見ます。



つつじが丘コミュニティ



先ほどと同じ手順で、挿入されたイラストの上でクリックして、出てくる「図ツール」から「文字列の折り返し」を選び、今回は「前面」(上に浮かせる)を選ぶことで、スペースを占有しなくなるので元の文字配列に戻ります。同時にイラストの位置を移動できるようにもなります。よく見ると橇が文字の一部に重なっているなので、イラストを少し上方へドラッグします。





右図のようにクリスマスカードが完成しました。

このページは、前頁までと違い、説明が長文となりましたので、記事と画像のセルを結合し、文字と画像が混在するセルとしました。先ほどと同じ手順で「文字列の折り返し」から今回は



「四角」を選ぶことで右上へ移動した画像を文字が取り囲むように回り込みます。一般的には、テキストボックスを利用して画像に文字を組み合わせる方法が使われますが、今回はクリスマスカード作成を例題として、「文字列の折り返し」機能を利用し、文字と画像を組み合わせる方法を図解入りで発表させていただきました。 <以上で終わります、ご清聴ありがとうございました。>